# せんなん感染症情報 令和6年6月号

宮城県感染症発生動向調査 第18週 ~ 第21週より(令和6年4月29日~令和6年5月26日)

## 仙南保健所管内の全数報告疾病

1 類感染症:報告なし

2類感染症:結核 1 名(確定例)

3類感染症:報告なし 4類感染症:報告なし 5類感染症:報告なし

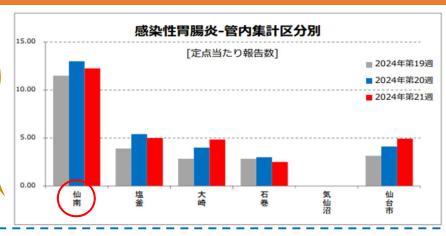
# 仙南保健所管内の感染症警報・ 注意報

第21週現在、A群溶血性レン サ球菌咽頭炎が警報レベルを

継続中です。



# ~感染性胃腸炎が増加しています~







# 【感染性胃腸炎とは】

- ・細菌又はウイルスなどの感染性病原体による嘔吐、下痢を主症状とする感染症です。
- ・原因はウイルス感染(ロタウイルス、ノロウイルスなど)が多く、毎年秋から冬にかけて流行します。また、エンテロウイルス、アデノウイルスによるものや細菌性のものもみられます。
- ・感染経路は、病原体が付着した手で口に触れることによる感染(<mark>接触感染</mark>)、汚染された食品を食べることによる感染(<mark>経口感染</mark>)があります。

#### 【予防のポイント】

- ロタウイルスは、ワクチンがあり、乳幼児を中心に接種を受けることが行われています。
- <u>ノロウイルスについては、予防接種はありません。</u>
- ・トイレの後や、調理・食事の前には、<u>石けんと流水で十分に手洗い</u>をします。

<u>便やおう吐物を処理する時は、使い捨て手袋、マスク、エプロンを着用</u>し、次亜塩素酸ナトリウムで消毒します。 処理後は石けんと流水で十分に手を洗いましょう。カキなどの二枚貝を調理するときは、中心部まで十分に加 熱しましょう。

## 【次亜塩素酸ナトリウムの薄め方】(原液濃度6%の場合)

0.02%・・・環境消毒(ドアノブや手摺など多くの人が触れる場所)に使用

0.1%・・・おう吐物・ふん便が付着した場合の処理に使用

希釈液は当日中 に使い切りを!

濃度 (希釈倍率)	希釈方法
0.02% (200ppm)	3リットルの水に製品10ml
0.1% (1000ppm)	3リットルの水に製品50ml

宮城県感染症発生動向調査【週報】はこちらから



せんなん感染症情報はこちらから





- ○厚生労働省(https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou\_iryou/shokuhin/syokuchu/kanren/yobou/040204-1.html#19) ○東京都感染症情報センター(https://idsc.tmiph.metro.tokyo.lg.jp/diseases/gastro/index.html)
  - ●御意見・御質問などは仙南保健所疾病対策班までお願いします。 電話:0224-53-3121 FAX:0224-52-3678
- ●この情報は、宮城県仙南保健福祉事務所 HP (http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/sn-hohuku/) にも掲載してあります。
- ●詳しく知りたい場合は、宮城県公式 HP(https://www.pref.miyagi.jp/),宮城県保健環境センターHP(http://www.pref.miyagi.jp/site/hokans/)をご覧ください。
- ●施設内研修として保健所職員による感染症の予防に関する出前講座も必要に応じて行っています。